

朝日町立ふるさと美術館移転開館記念

館蔵品企画展

竹久夢一一展

(前・後期)

「夢二式美人を中心にして」



「七夕」
竹久夢一 絹本・着色 軸装個人蔵

令和五年七月七日（金）～十月二十一日（日）

朝日町立ふるさと美術館は
新しく生まれ変わりました

朝日町立ふるさと美術館
FURUSATO ART MUSEUM



富山県下新川郡朝日町横水三〇〇

朝日町立ふるさと美術館

竹久夢二展

—夢二式美人を中心に— (前・後期)

※作品保存優先のため、一部作品の入れ替えを行います

令和5年7月7日(金)～10月22日(日)

■休館日：火曜日

■開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

■入館料：大人300円、小中高生200円（20名以上の団体は2割引）

こどもパスポート持参の場合、特別展・館蔵品企画展とともに、保護者1名まで無料

※特別展券をご購入の場合はそのままご覧いただけます

※お子様がご入館の際は必ず大人の方の付き添いをお願いします

主催：朝日町 朝日町教育委員会（一財）朝日町文化・体育振興公社

共催：北日本新聞社

後援：北日本放送 富山テレビ放送 チューリップテレビ 新川コミュニティ放送

みらいTV 読売新聞北陸支社 富山新聞社 北陸中日新聞

朝日新聞富山総局 毎日新聞富山支局

南蛮寺

この度、朝日町立ふるさと美術館では、移転に伴い展示室が3室に増室され、特別展・企画展とは別に、同時開催として館蔵品等も展示することが可能となりました。

それを記念し、第1弾として館蔵品企画展 竹久夢二展 一夢二式美人を中心の一を、前期・後期として一部作品を入れ替えて開催いたします。

【大正ロマン】を代表する作家として、新しい美人画の確立・グラフィックデザイナーの先駆けなど、日本の美と西洋の価値観をうまく融合させた夢二作品は今でも多くの層から人気を博しています。

その中でも彼の名を世に知らしめた【夢二式美人】は、恋多き夢二の唯一の正式な妻であり、当町とも所縁のある【たまき】をモデルに生まれたとされます。色白の瓜実顔でまつ毛が長く、憂いを帯びた大きな瞳から滲み出る色氣ある表情、そして特徴的な曲線で描かれた華奢な身体の美人画は、現代における様々な【女性の美】に対する考え方の原点といえるかもしれません。

今展では、当館の所蔵する【夢二式美人】を中心に、肉筆画、版画、書籍などの中から様々な作品を展示いたします。

また、特別展示として、開館日の7月7日にちなみ、後ろ姿がたおやかで魅力的な肉筆画【七夕】(個人蔵)、1915年に早稲田実業時代の友人、松田新右衛門のもとに来町し、当町にて開催された泊画会で出品された現存する貴重な作品【浪花の雨】(個人蔵)などを展示いたします。

前期・後期とも十分に満足のいく作品を展示いたしますので、この機会にあらためて【竹久夢二】の世界をお楽しみください。

《同時開催》

特別展

● Kosei Komatsu Exhibition

光と影のモビール 現象する歌 展

令和5年7月7日(金)～9月10日(日)

次回特別展

● 絵本・室井滋と長谷川義史の世界展

令和5年9月23日(土・祝)～11月26日(日)



「百合と婦人」朝日町蔵



「鏡」(部分) 朝日町蔵



「勇敢な恋人」
(婦人グラフより) 朝日町蔵



公共交通 あいの風とやま鉄道泊駅から約5km

駅からタクシーで約10分

自家用車 北陸自動車道朝日ICから約2km (大型駐車場有)



朝日町立ふるさと美術館
FURUSATO ART MUSEUM



朝日町立ふるさと美術館

〒939-0724富山県下新川郡朝日町横水300番地

tel. 0765-82-0094 fax. 0765-83-3636

www.town.asahi.toyama.jp/buntai/museum.html